

# 巴川流域の水害対策事業の概要



静岡県



静岡市

# 巴川水系の概要について

巴川水系は、静岡県の中央部静岡市市街地の北方に位置し、大谷川放水路、長尾川、大沢川等の18河川で構成されます。

## 【流域の諸元】

流域面積 104.83km<sup>2</sup>

流路延長

- 巴川：17.98km

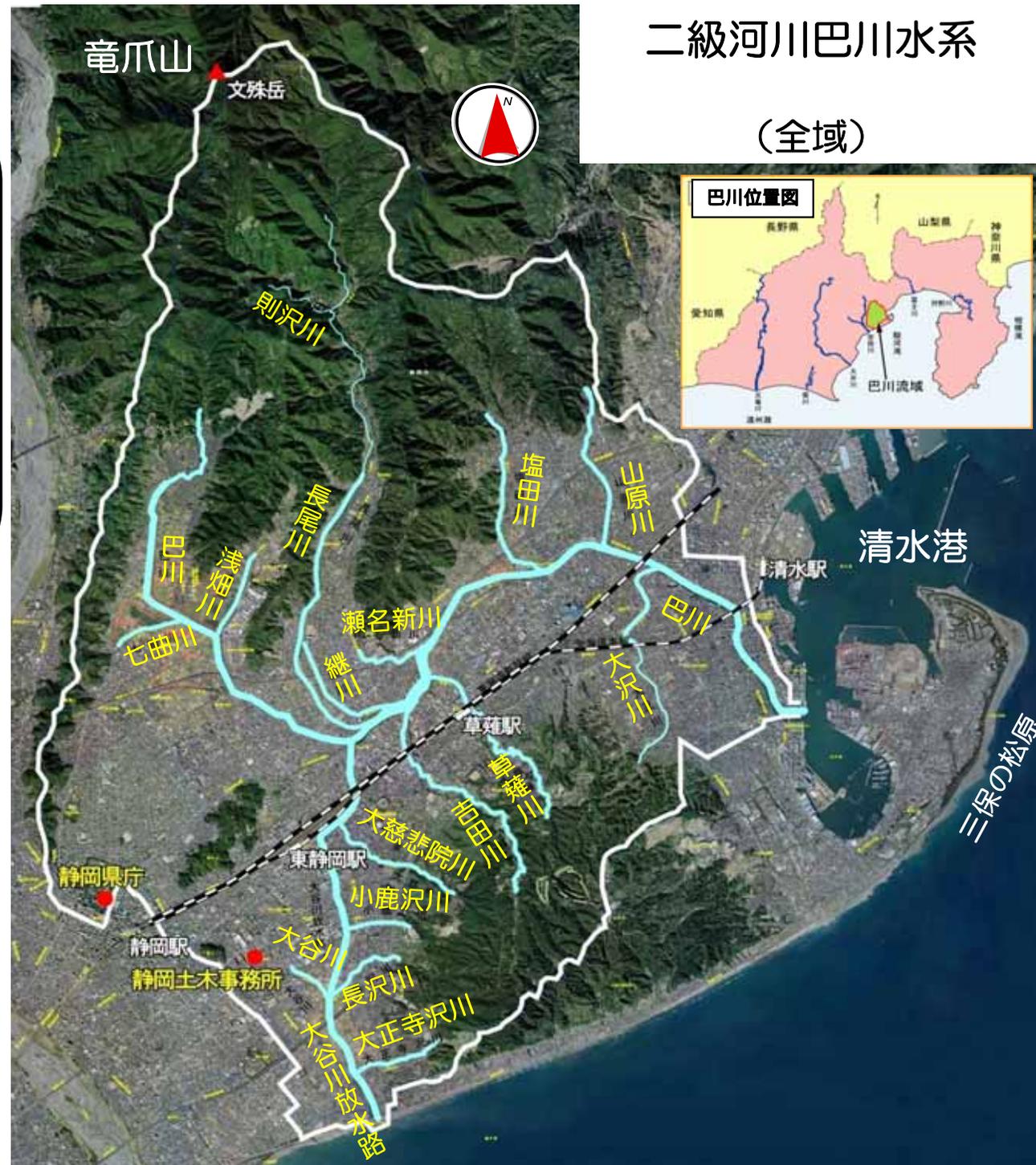
- 大谷川放水路：6.30km

支川状況 樹枝状

流域内人口 約35万人

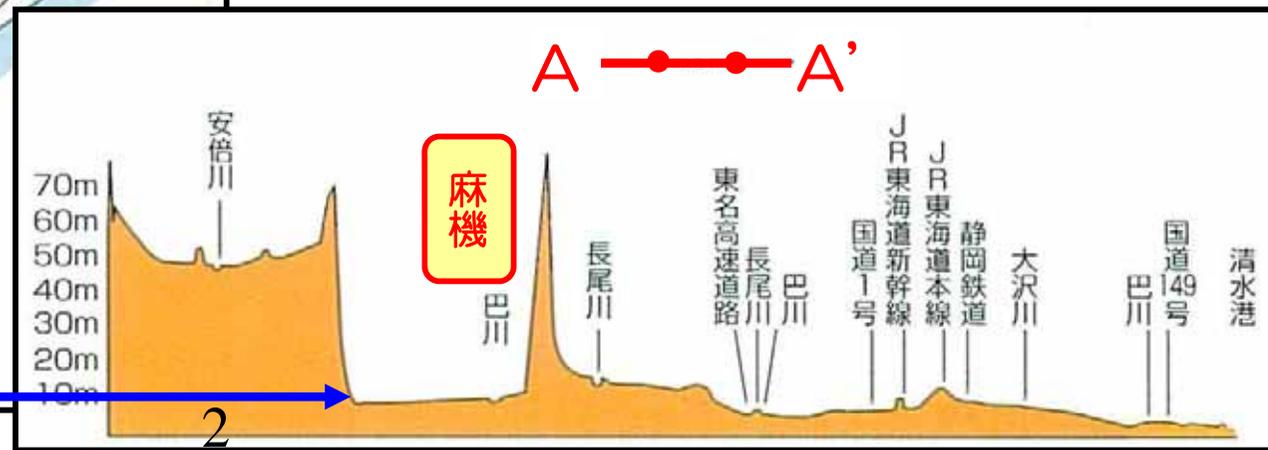
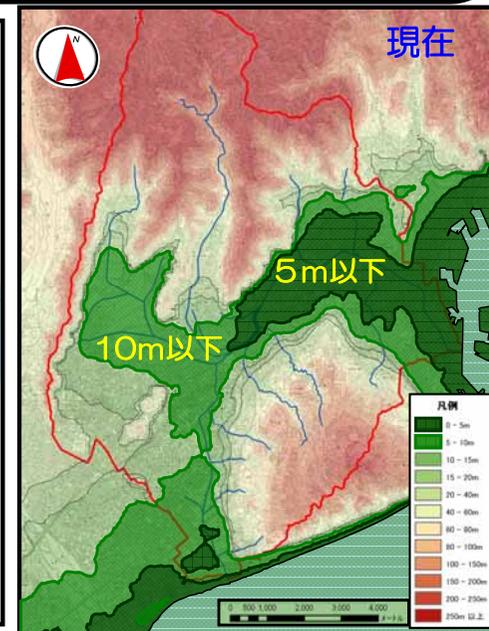
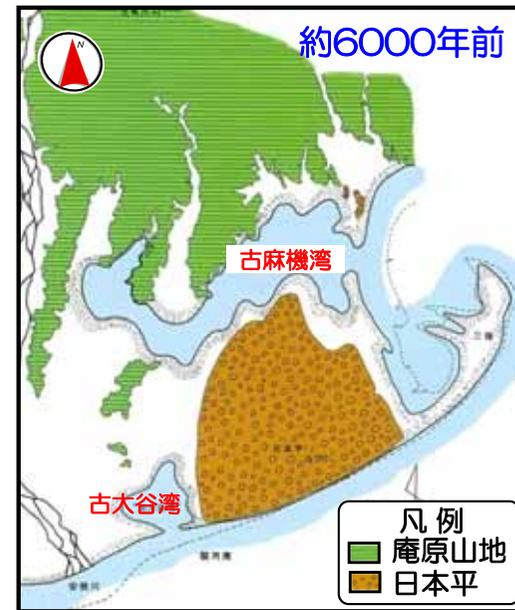
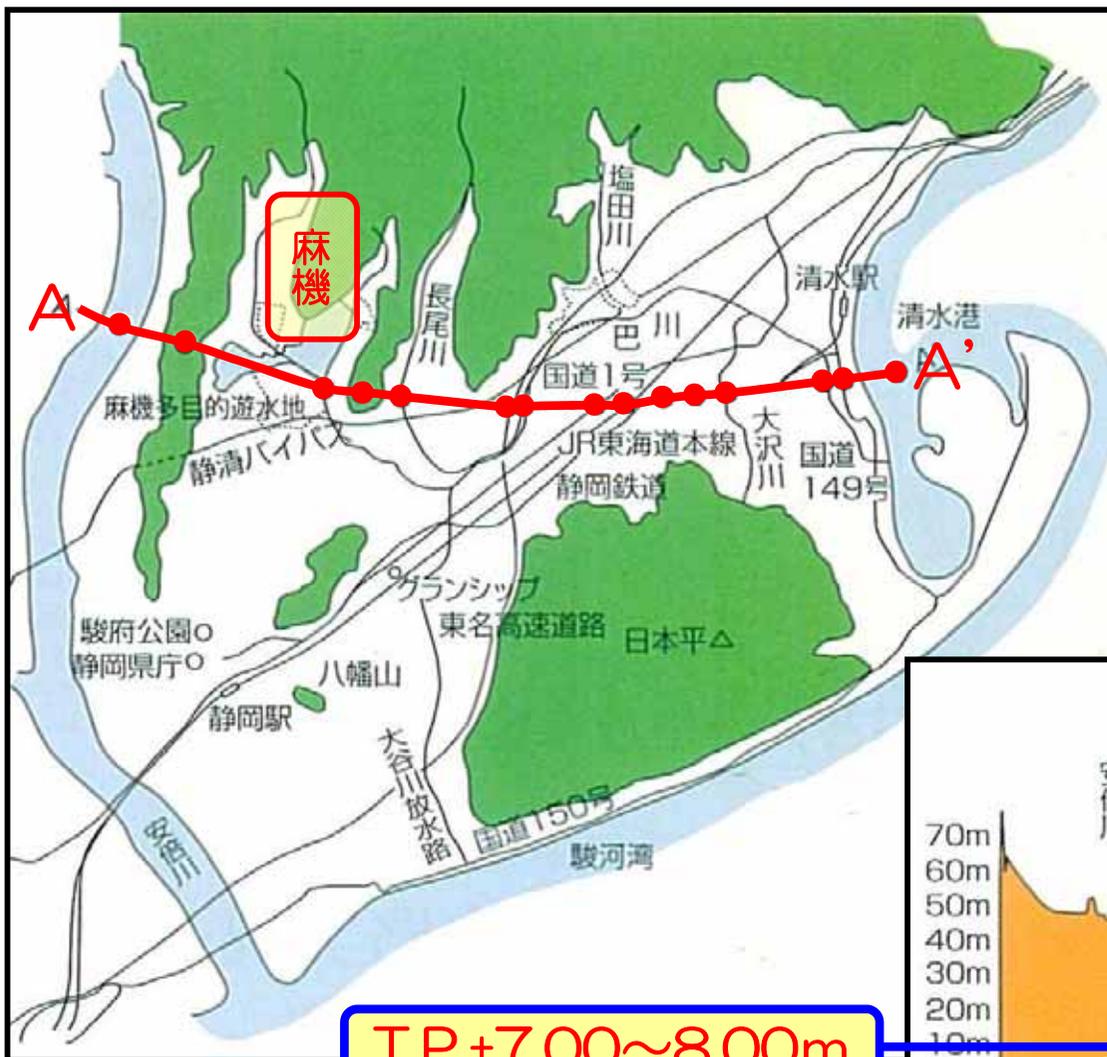
## 二級河川巴川水系

(全域)



# 巴川水系の概要について

流域の東西方向の標高差は小さく、巴川本川の縦断勾配は約1/2,000程度と非常に緩やか  
本川では、河口から5.0k付近まで潮の影響を受ける

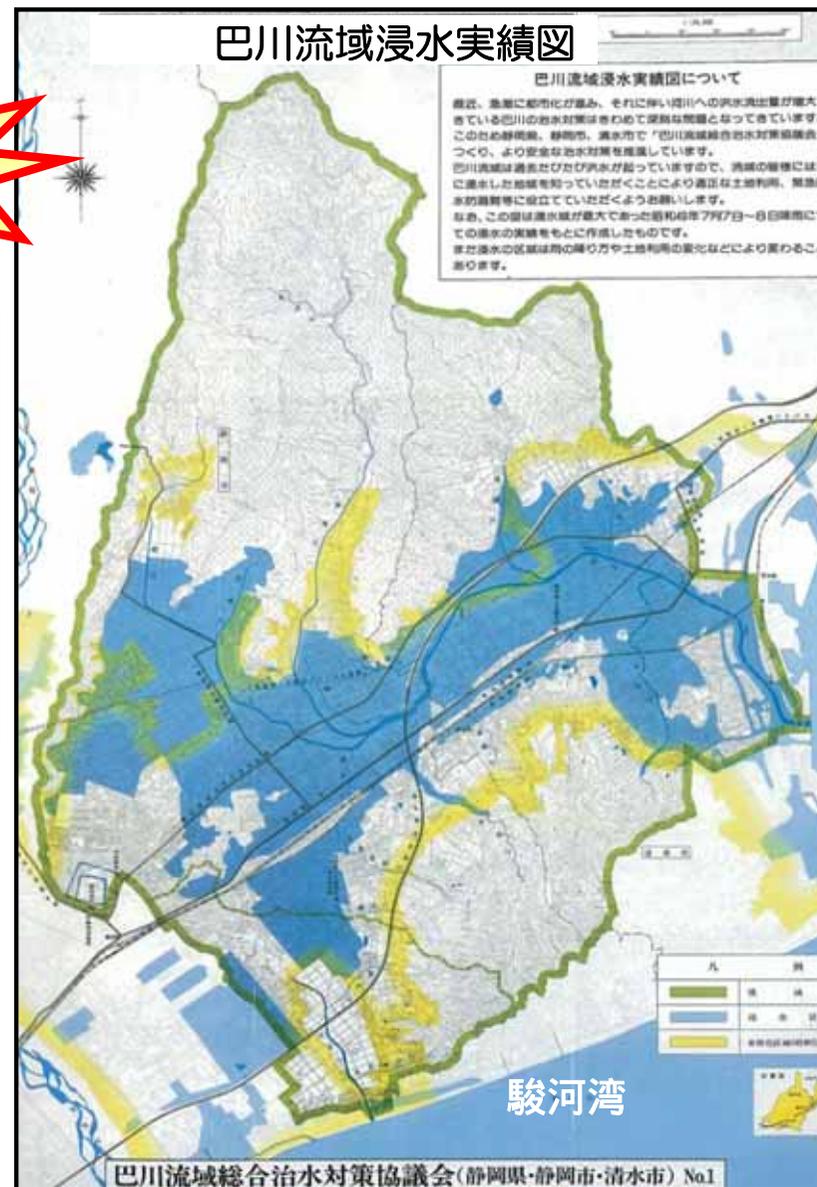
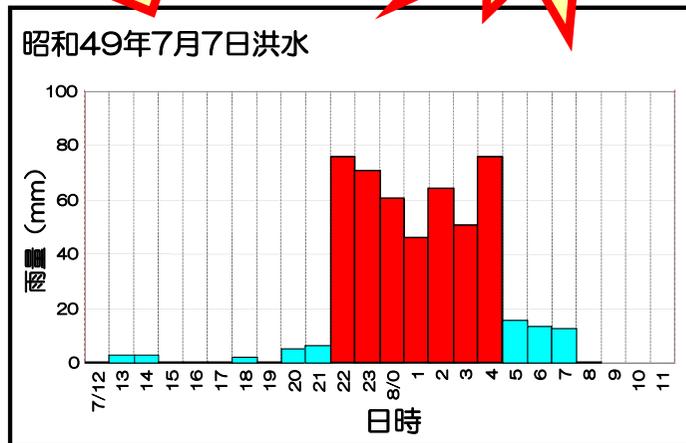


# 巴川水系の概要について

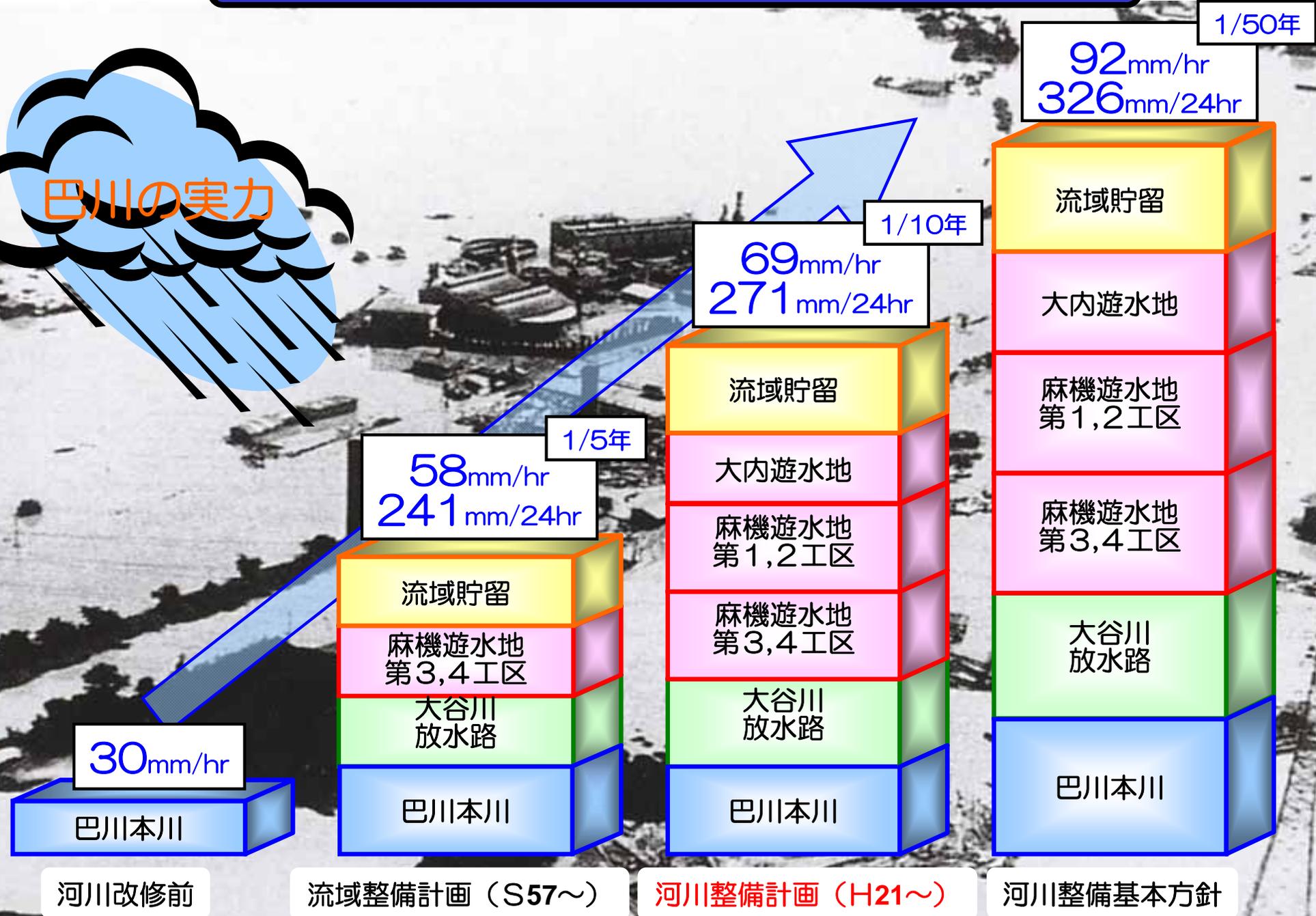
主要な洪水被害は、七夕豪雨(昭和49年7月)で、床上・床下浸水26,156棟,浸水面積2,584ha,一般資産等被害額213億円

総雨量：508 mm  
最大雨量：84.5 mm /60分

7時間で  
444mm



# 総合治水対策を段階的に実施



# 巴川流域の治水対策

流域全体で総合的な被害軽減に取り組んでいる



# 治水対策の課題

洪水対策を着実に進めていく一方、河川へ流れ込む前に排水路や小河川が溢れる「内水被害」が発生し、地域社会に大きな影響が出ている。

< 洪水被害 >

和暦	降雨要因	時間雨量	総雨量	浸水面積	浸水家屋
平成15年7月	豪雨	112 mm	345 mm	158.8 ha	860 戸
平成16年6月	台風8号	81.5 mm	368 mm	41 ha	383 戸



静岡市葵区



静岡市清水区



静岡市葵区



静岡市清水区

# 特定都市河川浸水被害対策法（H15）の概要

- 総合治水対策を法制化することで、治水対策を一層推進する。
- 流域対策に関して罰則規定を設け、実効性を確保する。

## ハード対策

## ソフト対策

洪水対策

### 河川法

（洪水対策の事前予防対策）

- ・ 河道・ダム等の洪水計
- ・ 流域での雨水貯留浸透施設整備（河川管理者）

### 水防法

（洪水等の発生時対策）

- ・ 浸水想定区域の指定

## 特定都市河川 浸水被害対策法

- ・ 特定都市河川及び特定都市河川流域の指定（国土交通大臣・都道府県知事）

- ・ 都市洪水想定区域・都市浸水想定区域の指定（外水及び内水を対象）

- ・ 総合的な浸水被害対策のための「流域水害対策計画」の策定（河川管理者・下水道管理者・都道府県知事・市町村）

- ・ 雨水浸透阻害行為に対する貯留浸透施設設置の義務付け
- ・ 既存調整池の埋立行為の届出義務・必要な措置の勧告
- ・ 地方公共団体による管理協定の締結

内水対策

- ・ 排水設備の貯留浸透機能の義務付け（条例）
- ・ 他の地方公共団体による費用負担
- ・ 下水の排除・処理

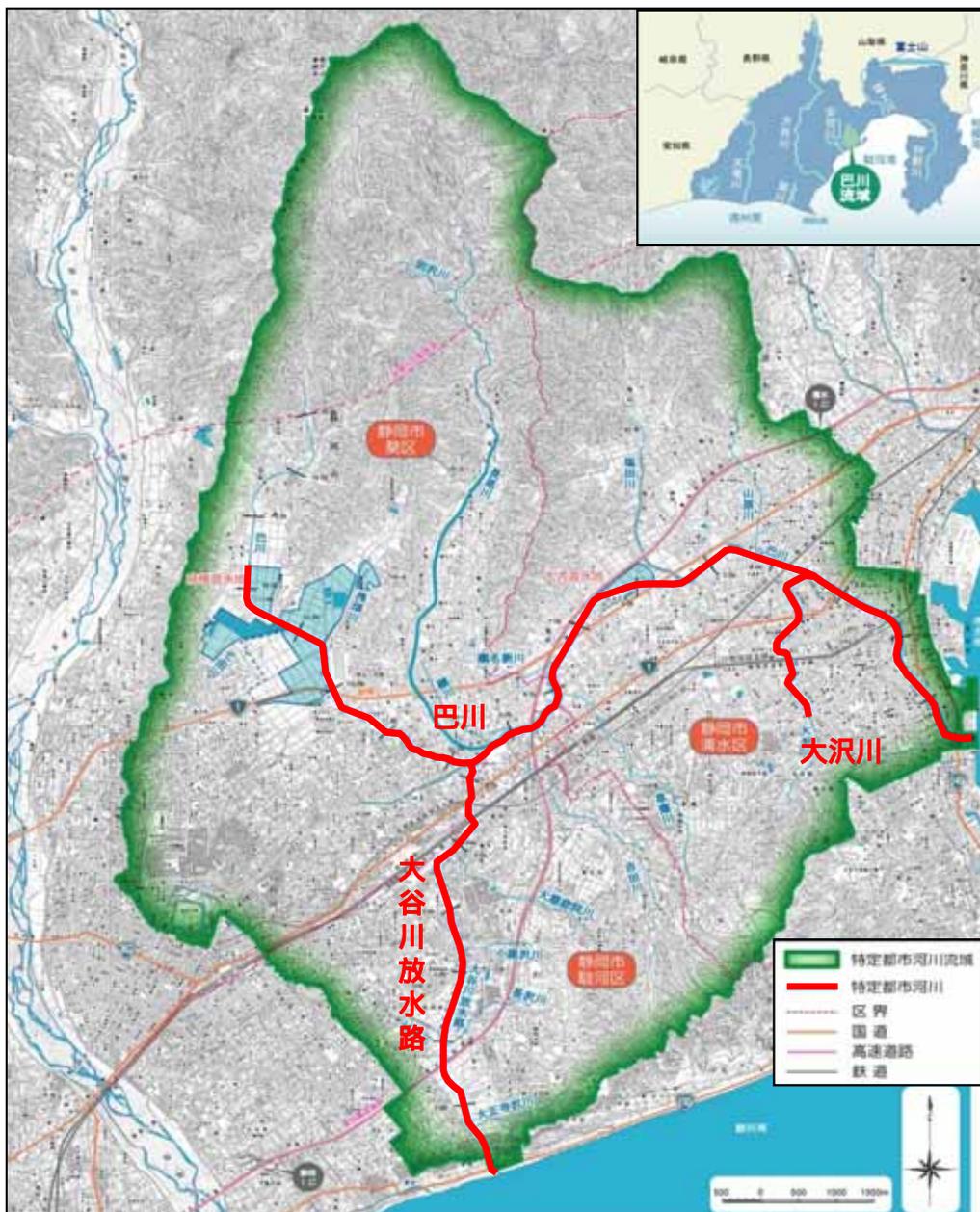
### 下水道法

- ・ 開発許可

### 都市計画法<sup>7</sup>

# 流域水害対策計画の策定

## 巴川・大谷川放水路・大沢川を特定都市河川に指定



### 河川整備

- 麻機遊水地第1工区の整備 (A=22ha)
- 麻機遊水地第2工区の整備 (A=51ha)
- 大谷川放水路の底張工 (L=3.0km)
- 大沢川の河川改修 (L=950m)

### 下水道整備

- 22の排水区の整備 (A=2,820ha)

### 流域対策

- 静岡市 : A=約10万 $m^3$
- 静岡県 : A=約6万 $m^3$

### 雨水浸透阻害行為の許可

- 1,000 $m^2$ 以上の雨水浸透阻害行為に調整池の設置を義務付け

H22.3月 流域水害対策計画策定

⇒流域水害対策計画に位置付けられた事業については、  
毎年、進捗状況等を公表